



飯綱町コミュニティスクールだより



No.5 令和2年1月1日 飯綱町教育委員会

お知らせ

映画『みんなの学校』の舞台である大阪市立大空小学校の初代校長木村泰子氏が来町します。2015年3月に大空小学校の校長を退任し、現在は講演を中心に活動されています。

大空小学校は、特別支援学級を設けず児童みんなが同じ教室で学ぶことを大事にした教育活動を推進している学校です。その実践がテレビで取り上げられたり、ドキュメンタリー映画として制作されたりしました。

大阪市立大空小学校

大阪市住吉区にある公立小学校。2012年度の児童数・約220人のうち、特別支援の対象となる数は30人を超えていたが（通常学級数6・特別支援学級7）、すべての子供たちが同じ教室で学ぶ。教職員は通常のルールに沿って加配されているが、地域の住民や学生のボランティアだけでなく、保護者らの支援も積極的に受け入れた「地域に開かれた学校」として、多くの大人たちで見守れる体制を作っている。学校の理念は「すべての子供の学習権を保障する学校をつくる」であり、不登校はゼロ。唯一のルールとして“自分がされていやなことは人にしない 言わない”という「たったひとつの約束」があり、子供たちはこの約束を破ると“やり直す”ために、やり直しの部屋（校長室）へとやってくる。テレビ版「みんなの学校」の放送後には全国各地から、支援を必要とする子どもたちが数多く、校区内へと引っ越している。

(みんなの学校ホームページより掲載)

【飯綱町人権フェスティバル日程】

令和2年2月23日（日） 飯綱町民会館ホール

飯綱町人権フェスティバルが開催されます。その中で「みんなの学校」の映画上映、木村泰子氏の講演会が予定されています。

- I. 親子映画鑑賞会（子ども保護者対象） 10:00～11:45 町民会館ホール
映画「みんなの学校」上映
- II. 講座1（上記Iと同じ映画） 13:00～14:45 町民会館ホール
映画「みんなの学校」上映
- III. 講座2 15:00～16:30 町民会館ホール
講演「みんながつくる みんなの学校 -他人事から 自分事へ-」
講師 木村泰子初代大空小学校長

いずれも参加無料

飯綱町学習指導研究会

飯綱町の小中学校の先生は、日々の学習指導のスキルを向上させようと授業を公開して、指導方法や教材分析等について研究を重ねています。今年も11月27日（水）の午後、三水小学校を会場にして行われました。そのような機会にコミュニティスクール運営委員も初めて参加し、子どもたちの学びを支えている裏側を共有しました。

運営委員の中には、学習ボランティアとして日々の授業に参加している方もいて、自分の関わってきた授業や授業づくりの様子について学校の先生方と直接意見交換する機会となりました。日々の学習ボランティアでは、細部まで担当の先生と打合せをする時間がなかなか取れないのが実情です。公開授業を基にして学習ボランティアとしての関わり方や子どもの成長の姿を学校職員と具体的に振り返ることができるとともに、次の学習につなげようと思いや考えを熱く語っている姿が印象的でした。

今回は教育の専門家と専門家ではない委員とのコラボレーションとなりましたが、学校職員にとっては、学校以外の子どもの姿を知る機会となり、また運営委員にとっては、通常の学習に向かう先生の仕事の一端を知る機会となりました。



小学校児童会祭り

さみずっ子祭り（三水小学校）11月22日



誰もが楽しくできる活動を子どもたちみずから考え、運営するこの機会は、学校生活の中でどの子ども楽しみにしている時間です。



いいづなっ子祭り （牟礼小学校）11月21日